

5 / 13 (月) の発表

報道発表資料の配付日時 5 / 13 (月) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者の発生について（速報）		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 (・) 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■ 速報（感染性胃腸炎（5類感染症）の集団発生について速報するもの） 帯広保健所 保育所 12名		
参考			

報道（取材） に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ（担当：高橋） 電話（代表）011-231-4111（内線25-506） (ダイヤル) 011-204-5253		
-------------	---	--	--

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)5月13日(月)15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
TEL: 011-231-4111(内線: 25-506)  
FAX: 011-232-2013

令和元年(2019年)5月10日(金)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 発生の探知

令和元年(2019年)5月7日(火)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、下痢、発熱症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児11名及び職員1名の計12名が、5月7日(火)から5月10日(金)にかけて、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈し、うち5名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院したものはいない)

### 3 現在の状況

5月13日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

### 4 経過

5月 7日(火)～ 5月10日(金) おう吐、下痢、発熱等の有症者発生  
7日(火) 保育所から保健所に通報  
医療機関において、便を検査した結果、  
ノロウイルス2名を確認

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【ノロウイルスによる道内の集団感染性胃腸炎の発生状況

5月13日(月)現在】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	201	138	150	179	182	137	58
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	1,178

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)